

◎ 川沿いの活動

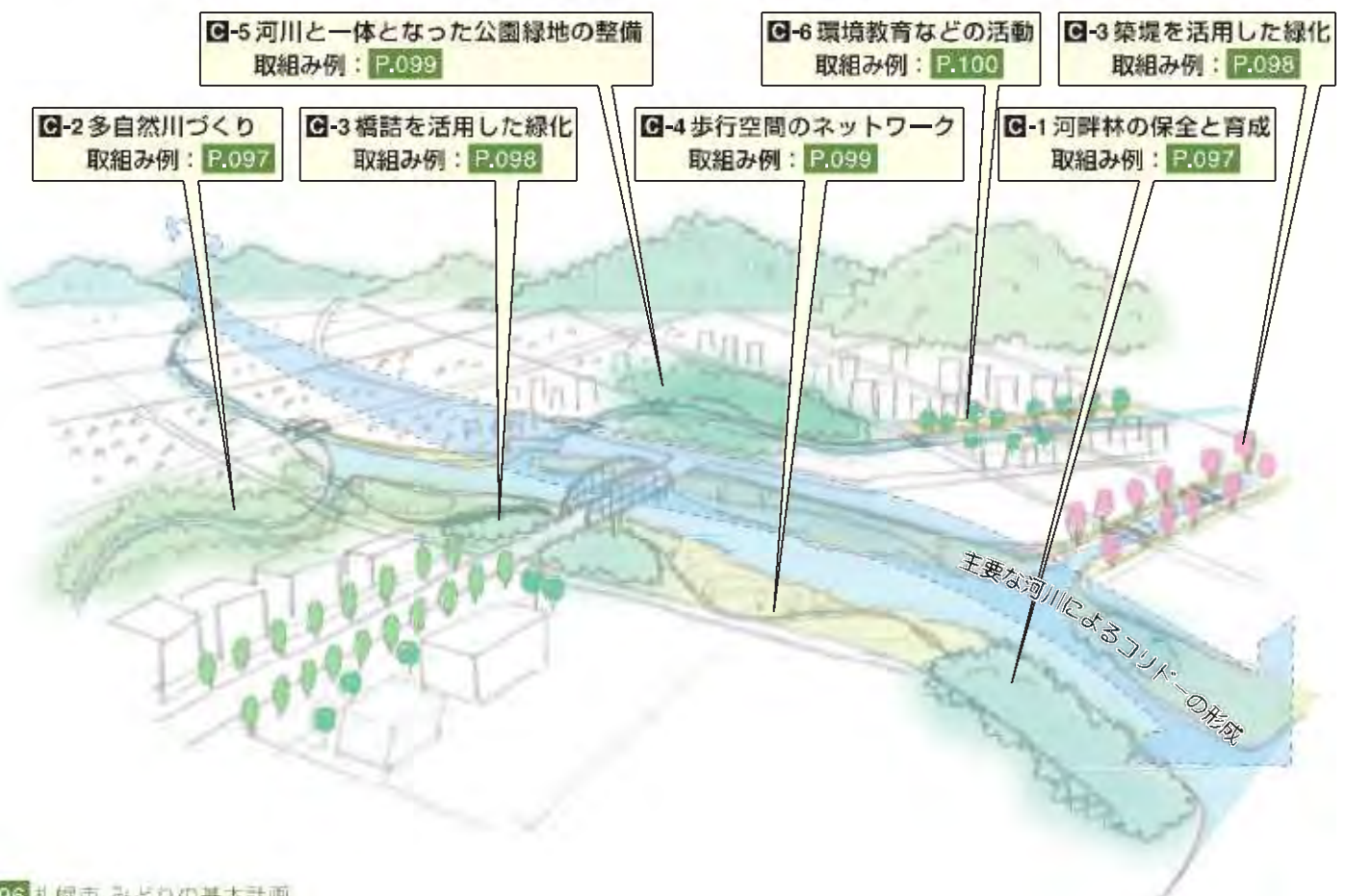
<川沿いのみどりづくりのあり方>

河川沿いのみどりづくりは、周辺の土地利用状況に応じて、生物の生息・移動空間、都市環境、防災面などを考慮にいれながら、みどりの保全・創出・活用を進め、札幌のみどりの骨格をつくり、うるおいのある都市環境づくりを目指しましょう。

- 水を中心としたネットワークづくり **P.097** 関連する主な推進プログラム **479**
 - C-1** 河畔林の保全と育成 **C-2** 多自然川づくり

- 河川空間を活用したうるおいある都市環境づくり 関連する主な推進プログラム **479**
 - C-3** 橋詰・築堤を活用した緑化 **P.098** **P.099**
 - C-4** 歩行空間のネットワーク **C-5** 河川と一体となった公園緑地の整備

- 河川を活用した活動の推進 **P.100** 関連する主な推進プログラム **479**
 - C-6** 環境教育などの活動



○水を中心としたネットワークづくり

関連する主な推進プログラム④⑦⑨

札幌のみどりの骨格となる主要な河川では、生物の生息・移動空間、都市環境、防災など河川が持つ機能の維持向上に配慮したみどりづくり・みどりの保全に取り組み、次世代へのかけがえのない資産として引き継いでいきましょう。

各担い手の役割	●市民 ●活動団体	市民、活動団体は、行政との連携を図り、河畔林の保全や植樹活動への参加・協力するほか、河川の持つ役割、機能に対する理解を深めましょう。
	●企業	企業は、市民や活動団体の活動に参加・協力するほか、企業CSRにもとづく資材の提供などを行いましょ。
	●大学・専門	大学など専門機関は行政と協力して、河畔林の保全育成・多自然川づくりに向けた調査・研究を進めます。
	●行政	行政は、河川のみどりづくりのため、緑化の大切さを知ってもらうよう努めながら、河川のみどりづくりにかかわる、市民や活動団体、企業への資材提供、技術的支援、関係者や関係機関との調整・コーディネートを行います。

㊦-1 河畔林の保全と育成 ㊦-2 多自然川づくり

●市民との協働による河畔林植樹例

市民との協働により、植樹活動を行っています。



メモリアル植樹(茨戸川緑地)



HBAの森(茨戸川緑地)

●多自然川づくりの事例

小河川は市街地の中の貴重なみどりを形成しています。



精進川

●河川の流れを再生させた例

大学との協働により河川の流れを再生しています。



サクシュ琴似川

○河川空間を活用したうるおいある都市環境づくり 関連する主な推進プログラム④⑦⑨

河川とその周辺の空間が一体となった環境づくり、河川空間を活用した身近に水やみどりにふれる場や憩いの場づくり、地域の景観づくりを進め、うるおいある都市環境づくりを進めましょう。

各担い手の役割	<p>●市 民 ●活動団体</p>	<p>市民、活動団体は、行政や企業との連携を図り、橋詰や築堤を活用した植樹活動を主体的に行うほか、創出されたみどりの維持管理活動に参加・協力しましょう。</p>
	<p>●企 業</p>	<p>企業は、河川や河川緑地につづく街路に面して空地を設け、連続的なみどりづくりや憩いの場づくりを行うなど、川を活かしたうるおいのある都市環境づくりに参加しましょう。</p> <p>また、市民や活動団体の活動に参加・協力するほか、企業CSRにもとづく資材の提供などを行いましょう。</p>
	<p>●行 政</p>	<p>行政は、関係機関や関連部局との連携により、河川敷地や街路、公園などを一体的に整備し、連続的なみどりや水とみどりにふれられる憩いの場、歩行空間のネットワークづくりに取組みます。</p> <p>また、市民や活動団体の緑化活動のための場の提供を行うほか、資材提供や技術的支援を行うとともに、関係機関の調整・コーディネートを行います。</p>

☑-3 橋詰・築堤を活用した緑化

●橋詰・築堤を活用した緑化例

橋詰や築堤を活用して緑化を図り、うるおいある都市環境づくりを進めています。



●堤防の住宅地側を緑化した例

堤防の住宅地側を緑化することで、緑量を確保しています。



穴の川



軽川(桜づつみ事業)

C-4 歩行空間のネットワーク C-5 河川と一体となった公園緑地の整備

●河川空間を活用した歩行空間の例

河川空間を活用した歩行空間の整備が進められています。



真駒内用水



拓北いきいき公園

住宅地の緑と河川のみどり、散策路を一体的に整備しています。



●河川と公園を一体的に整備し親水空間を確保した例

河川と公園を一体的に整備し、水とふれあえる空間づくりを進めています。



山鼻緑地

○河川を活用した活動の推進

関連する主な推進プログラム④⑦⑨

河川や河川緑地などを活用し、みどりに触れ合い、自然環境や生物多様性の保全、地球環境保全への意識の醸成をはかる環境教育を進めましょう。

各担い手の役割	●市民	市民、活動団体、企業は、企業との連携を図り、河川のみどりづくり、清掃作業に参加・協力するほか、河川の持つ役割、機能に対する理解を深めましょう。また、河川の清掃作業などに参加し、河川環境を守りましょう。
	●活動団体	活動団体は、それぞれの活動目的に応じた川での活動を実践しましょう。また、地域の小学校などでは、身近な河川を教材として活用していきましょう。
	●企業	企業は、市民や活動団体の活動に参加・協力するほか、企業CSR にもとづく資材や人材の提供などの支援を行いましょ。
	●大学・専門	専門家等は、市民や活動団体に対して、講師として参加したり、専門的な知識などの情報提供を行いましょ。
	●行政	行政は、市民や活動団体の活動に対して、関係機関や団体間の調整や資材の提供、情報の提供を行います。

◎-6 環境教育などの活動

●活動団体による河川での環境教育活動例

河川を活用した環境教育が活動団体によって行われています。



●活動団体による河川の清掃活動の例

活動団体による、河川の清掃活動が行われています。



鴨々川

メニュー
制度・支援

◎ その他制度

* 河川美化活動
支援制度

P.119

D 里山の活動

<里山のみどりづくりのあり方>

市街地をとりまく里山のみどりは、都市環境を形成する貴重な森林の一部であることから、生物の生息移動空間の保全を図るなど、良好な自然環境の育成・管理に努め、みどりとふれあう活動の場として活用し、札幌らしい良好な都市景観・都市環境の維持向上を目指しましょう。

○里山の保全 **P.102**

D-1 里山の保全

関連する主な推進プログラム

789

○里山の育成・管理 **P.104** **P.105**

D-2 里山の育成・管理 **D-3** 森の再生

関連する主な推進プログラム

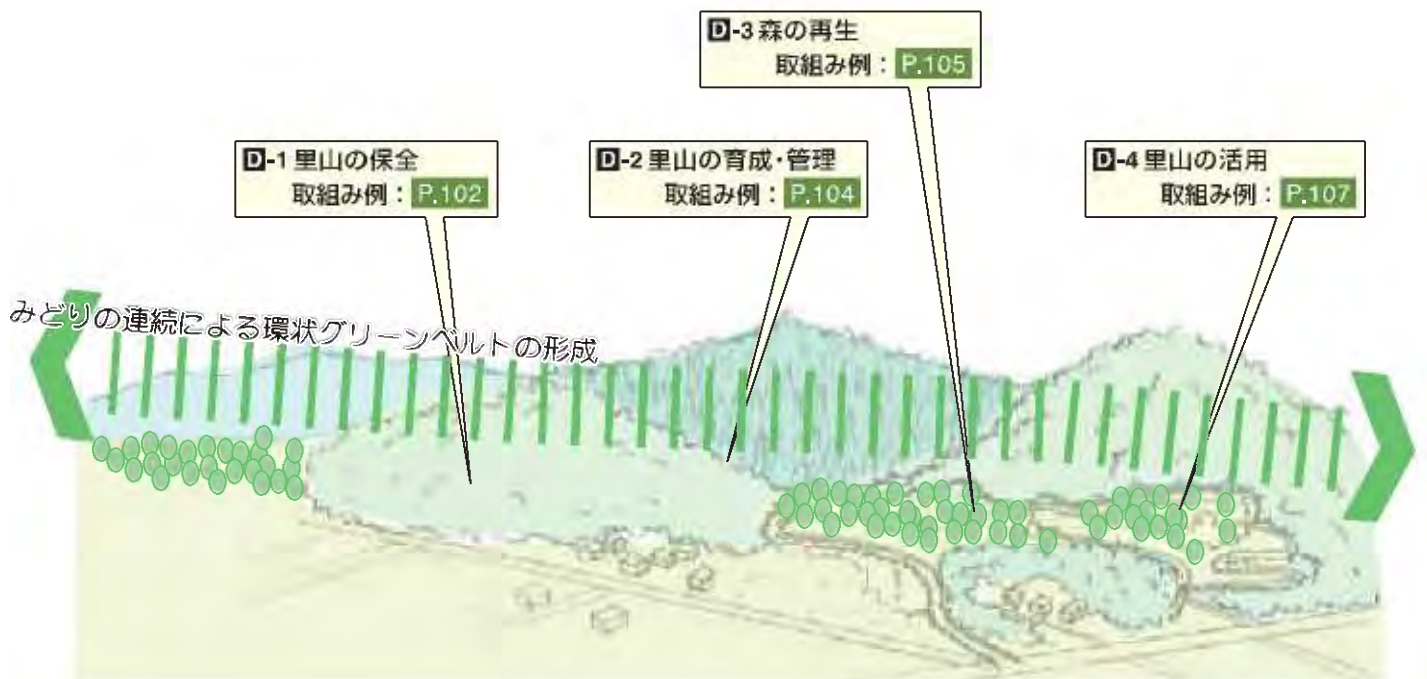
789

○里山の活用 **P.107**

D-4 里山の活用

関連する主な推進プログラム

789



○里山の保全

関連する主な推進プログラム⑦⑧⑨

里山では、行政による公有林の保全のほか、制度に基づいた民有林の保全を進めましょう。また、都市環境林などを拠点とした市民、活動団体による里山の保全活動を積極的に進めましょう。

各担い手の役割	●市 民 ●企 業	市民、企業は、所有する森林が、市街地をとりまく貴重なみどりの一部であることを認識し、制度に基づいた保全に努めましょう。
	●活動団体	活動団体は、行政や専門機関との連携のもと、それぞれの目的に応じ、里山保全のための動植物調査など、自主的な保全活動を展開しましょう。
	●大学・専門	大学など専門機関は、里山の保全に向けた調査・研究に取組み、保全活動を技術的に支援しましょう。
	●行 政	行政は、貴重な森林の公有化や各種制度の運用により里山の保全に取り組むほか、活動団体などによる里山の保全活動に資材提供などの支援を行うとともに、関係機関の調整を行います。

D-1 里山の保全

- 制度に基づいた保全が図られている里山の例
市街地に近い里山は、都市環境林取得整備事業などにより保全を進めています。



- 活動団体による里山保全に向けた動植物調査の例

活動団体による昆虫調査や植物調査が行われています。



昆虫調査(澄川都市環境林)



植物調査(西岡都市環境林)

制度・支援メニュー

ボランティア
* <くみどりのボランティア>
公園ボランティア
制度 **P.112**

みどりを守る
* 都市環境林取得整備事業 * 風致地区制度
* 緑保全創出地域制度 **P.117**

里山での環状グリーンベルト形成に向けて、既存のみどりの育成・管理を推進するほか、公有地や未利用地を活用し、市街地をとりまくみどり豊かな景観づくりや生物の生息・移動空間の確保、低炭素社会の実現に向けた新たな森づくりに取り組みましょう。

各 担 い 手 の 役 割	●市 民	市民は、行政や活動団体が企画する植樹祭などの活動に参加するほか、植樹のための基金への寄付や、森林ボランティアに登録するなど、積極的に里山の育成・管理活動に参加しましょう。
	●活動団体	活動団体は、行政と連携し、それぞれの目的に応じて、里山の育成・管理や植樹のための苗木の育成など、自主的な里山の育成・管理や森づくり活動を展開しましょう。
	●企 業	企業は、里山の育成・管理に向けた森づくり活動に積極的に参加するほか、カーボンオフセットやネーミングライツによる森づくり活動、企業CSR 活動としての資材や人材の提供などを行いましょう。
	●大学・専門	大学など専門機関は、里山の育成・管理に向けた技術支援や、植樹技術・森づくりの意義について研究・開発・普及に努めましょう。
	●行 政	行政は、制度の運用や市有林の育成・管理を進めるほか、森づくりのための植樹祭を企画するなど、里山の育成・管理の活動を進めるため、活動場所の確保や提供、資材の提供などの支援を行い、関係者や関係機関との調整を行います。

D-2 里山の育成・管理

●森林ボランティアによる里山の育成・管理活動例

樹木の適正な生育を促すため、間伐や枝うちを行っています。また、林床にさまざまな野草が生えてくるように、ササ刈りなどの作業を行っています。



間伐および枝うち作業



林床部の管理

●活動団体による苗木管理の例

里山の育成・管理に向けて、苗木を育てています。



苗木管理

カーボン オフセットとは

カーボン(二酸化炭素)の吸収源になる樹木の植栽やクリーンなエネルギーを取り入れるなどにより、排出したカーボンを相殺(オフセット)する仕組み。

ネーミングライツ とは

主にスタジアムやアリーナなどのスポーツ施設に、スポンサー企業の社名やブランド名を施設名称として付与する権利で、「命名権」とも呼ばれる。

制度・支援
メニュー

ボランティア

*くみどりのボランティア
公園ボランティア
制度

P.112

D-3 森の再生

●森の再生の取組み事例

植樹活動によって森の再生への取組みが進められています。



植樹活動(東部緑地)



東部緑地



植樹活動(白旗山都市環境林)

制度・支援
メニュー

📍 ボランティア

*くみどりのボランティア
公園ボランティア
制度

P.112

○里山の活用

関連する主な推進プログラム⑦⑧⑨

里山を、みどりとふれあうフィールドとして活用し、みどりの大切さを学びながら地球環境の保全や生物多様性の保全、低炭素社会の取組みに向けた市民意識の醸成を図るほか、みどり資源の有効利用にも取組みましょう。

各担い手の役割

●市 民	市民は、活動団体や行政、企業が企画する里山活動やイベントに参加するなど、積極的に自然にふれあい楽しみながら里山が持つ機能について理解を深めましょう。
●活動団体	活動団体は、行政との連携のもと、それぞれの目的に応じ、自然とのふれあい活動や環境教育、みどりのリサイクル活動など、自主的な里山活用活動を展開しましょう。
●企 業	企業は、里山を活用した観光イベントの開催や地材地消の取組みを進めましょう。
●大学・専門	大学など専門機関は、里山の活用に向けた技術支援を行いましょう。
●行 政	行政は、市有林の活用を進めるほか、市民活動のための場や機会、資材の提供、関係者や関係機関との調整・コーディネートを行います。また、木質系バイオマス燃料など、森林資源の循環利用のしくみづくりを進めます。

D-4 里山の活用

●里山でのイベント例

森林ボランティアや行政による森と親しむイベントに多くの市民が参加しています。



きのこ観察会(旭山)



観察会(札幌ふれあいの森)



間伐体験(旭山)

●間伐材の活用例

間伐材を活用して、きのこづくりや、木工体験などを行っています。



間伐材を活用したきのこづくり



木工クラフト体験(札幌ふれあいの森)

ペレットストーブの 燃料として活用

間伐材などの木を
材料としたペレット
燃料の生産と活用。

